バリアフリー演劇公演

東京演劇集団 風

自分らしい明日を探しているすべての人へ――

「生きている幸せをともに味わいたい」と求めあうヘレン・ケラーとアニー・サリバンの出会いの物語。
字幕、音声ガイド、舞台手話通訳を付し、あらゆる人がともに楽しめるバリアフリー演劇です。

ヘレン・ケラー
～ひびき合うものたち

作:松兼功／演出:浅野佳成

鑑賞サポート ●舞台上での手話表現●舞台背景に日本語字幕●ライブ音声ガイド●事前資料貸出（必要な方は申込時にご連絡ください）

2026年10月2日㊎

会場 **維新大晃アリーナ レクチャールーム**

〒753-0815 山口県山口市維新公園4丁目1番1号

入場無料
定員350名（先着順）

開場 9:10 ワークショップ 9:30 開演 9:45（途中15分の休憩が入ります）

【主催・申込・問い合わせ先】

＊事前のお申し込みが必要です。お名前・人数・連絡先と、配慮が必要な方はその旨をお知らせください。

山口県障害者社会参加推進センター
（山口県障害者芸術文化活動支援センター）
〒753-0072 山口県山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館
TEL:083-928-5432 FAX:083-928-5436 mail:webmaster@syogai35.com

ヘレンケラー紹介動画

ヘレン・ケラー
～ひびき合うものたち

東京演劇集団 風

Story

幼少期の病のため、聴力・視力を失い、話すこともできないヘレン・ケラーと困り果てた家族のもとに、新米の家庭教師アニー・サリバンが訪れる。情熱的に教えようとするも、ヘレンに拒絶され続けるアニーは、周囲と離れ2人きりで生活することを決意する。与えられた時間は2週間。失敗を繰り返しながらお互いを求め、理解し、身体ごとぶつかり合う対話から世界を広げていく2人の出会いを描く「東京演劇集団 風」の代表作です。

バリアフリー演劇は、舞台後方の字幕とライブで役者の動きなどを俳優が説明する音声ガイドに加え、舞台衣装をまとった手話役者が登場人物と連動しながら手話表現を行います。

事前資料貸出

ご希望の方に事前に上演台本を貸し出します。

作	松兼　功
演出	浅野　佳成

［出演者］

ヘレン・ケラー	水流かなこ
アニー・サリバン	渋谷　愛
アーサー・ケラー	白石　圭司
ケート・ケラー	倉八ほなみ
ジェイムス・ケラー	水嶋　拓磨
アナグノス校長	緒方　一則
医者	坂牧　明
ビニー	清水菜穂子
パーシィ	亀澤　美未
舞台手話役者	小島　祐美
音声ガイドナレーター	辻　由美子

[ヘレン・ケラー 制作スタッフ]

音楽	小室　等
舞台美術	上田　淳子
照明	坂野　貢也
音響	酒見　篤志
舞台監督	佐田　剛久

バリアフリー字幕・ライブ音声ガイド

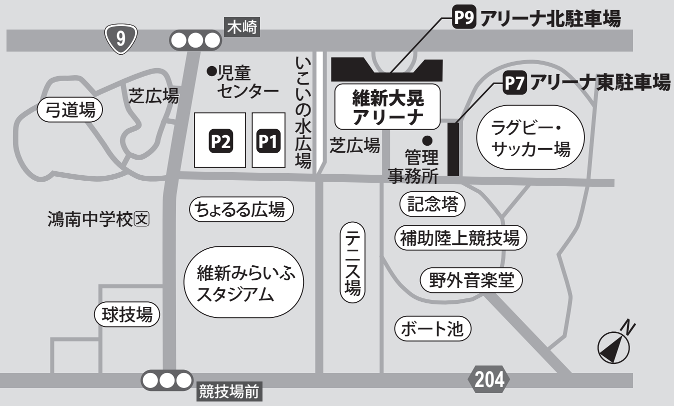
舞台背景に日本語字幕を投影／音声ガイドが客席内に流れます。

舞台手話通訳

物語の進行に合わせ舞台上を動きながらセリフを手話で表現する手話役者が登場します。（右:舞台手話役者）

クライマックスシーンで参加共演

ワークショップを通してクライマックスシーンで舞台上、客席それぞれの場所で共演します。

駐車場案内

アリーナ東駐車場P7＝普通車
アリーナ北駐車場P9＝バス、普通車
（維新百年記念公園内、公演会場近く）